

里親、してみませんか？

10月の「里親月間」に合わせ、
現在、市内で里親をされている岡田さんと、
里親経験を持つ山口区長が対談しました。

「里親」とは、家庭の様々な事情で親と離れて暮らす子どもたちをご家庭で育ててくださる方です。
岡田さんは、里親として、短期での受け入れを数回経験したのち、
長期での受け入れを希望し、現在、未就学児1人を受け入れておられます。



里親になったきっかけは？

不妊治療をずっとやって、お金も時間も使ったのもあり、里親についても調べてたんです。
子どもと一緒に過ごしたいなって思いがやっぱりあって、それで里親相談会に行ってみたところからすべてがはじまりましたね。



子どもはどんな存在ですか？

今の子を預かって2年経ちました。私たち夫婦にとって初めての子育てで、最初は手探りの毎日でしたが、今ではやんちゃなくらい元気いっぱい毎日過ごしてくれていて安心しています。子どもも自分の家はここので思ってくれているし、私のほうも普通に「うちの子」という感覚になっています。
夫に肩車をされて、嬉しそうにぎゅっとつかまってる姿を見ると、たまらなく愛しくなります。夫もすごくいい顔して、「普通に親子やな」って幸せを感じる瞬間です。
今は子どもの成長が楽しみでしかたないです。

普段の生活はどんな感じですか？

普通の家庭と同じなんだと思います。泣いたり笑ったり、想定外のことが起こったり(笑)。子どもから日々学ばせてもらってますね。子育てと仕事を両立しながら、忙しくも楽しく過ごしています。
里親ならではの悩みは、「里親会」という里親同士のつながりがあるので、そこで相談したり。お互い支え合っているのが心強い存在です。家族ぐるみのお出かけもあって、息抜きになるし楽しいですよ。大人が元気だと、子どもも元気になりますよね！

区民の皆さんに伝えたいことは？

里親として、お子さんと暮らし始めの頃は、戸惑うことや大変だと思うこともあるかもしれませんが、そんな時期はすぐに去って行って、慌たたくも楽しい充実した日々が待っていますよ。重く考えなくて大丈夫です。「子どもが好きで一緒に過ごしたいな」という気持ちから私もスタートしました。気軽に説明会や相談会に参加してみてください。



里親をしている岡田さん



山口生野区長

「カワイソウ」の、その先へ。

「1小学校区1里親」で状況はかなり変わる

その地域に里親さんがいないと、それまで通っていた保育園や学校に通い続けることができなくなり、友達に会えない、部活や習い事もやめないといけないという状況になってしまいます。
以前、小学校の校長をしていたとき、卒業式間際に学校を離れなければならない子がいて、とても悔しい思いをしたことがあります。1小学校区に1人の里親がいれば、子どもの心理的負担はかなり減ると考えています。
今、里親になるのが難しい人でも、里親制度の理解を深める、SNSで発信する、週末里親から始めるなど、ひとり一人できることが必ずあります！
「カワイソウ」と思う気持ちの一步その先へ踏み出してください。

里親に関する Q & A

この取組は SDGsにつながっています 住み続けられるまちづくりを

Q 大阪市に里親さんはどれくらいいるの？

A 大阪市での里親登録数は約170組で、そのうち約60組が子どもを受け入れています。(大阪市内で社会的養護を必要とする子どもは約1,200人おり、そのうち約2割が里親家庭で暮らし、残りの約8割が乳児院や児童養護施設で暮らしています。〈里親等委託率:約19%〉)



Q 受け入れる子どもはどうやって決まるの？

A 「こども相談センター」が里親希望の方と面談を重ねたうえで、子どもとのマッチングを行って決定します。



Q 子どもの年齢などの希望は出せるの？

A はい、出せます。
「共働きなので小学生より大きな子どもを希望します」という里親さんもいます。



Q 週末里親ってどんな里親？

A 児童養護施設で生活している子どもを、月に1~2回週末などにご家庭に迎え入れ、お出かけしたり、あなたの家で過ごしてもらうなどして、家庭生活の体験をしてもらうボランティアです。夏休みや年末年始だけというご家庭もありますよ。



Q 里親相談会などの情報はどこを見ればいいのか？

A 相談会は市内の会場で、月に1回程度、開催しています。そこでは里親支援機関の職員が里親制度や登録方法について個別にご説明します。
事前申込は不要なので、お気軽にお立ち寄りください。日程や場所についてくわしくは市HPをご覧ください。



市HP▼



Q 実子(自分の子ども)がいても里親になれるの？

A よく話し合って家族全員の理解が得られれば里親になれます。また、単身の家庭や婚姻していない場合でも一定の条件を満たせば、里親になれます。



10月開催の相談会や「里親会」主催のシンポジウムについては、11面をご覧ください。

里親に関するご相談はこちらまで
「**結い**」(生野区管轄の大阪市の里親支援機関)
住所: 天王寺区大道3-1-19
☎ 06-6776-2983 (9:30~17:30)
FAX 06-6776-2984
✉ yui-satooya@shiongakuen.or.jp

過去の「里親」の特集記事もご覧ください。 2019年10月号 ▶ 2018年10月号 ▶